

臨床研究の情報公開

研究課題名	胆管癌に対する膵頭十二指腸切除症例における術前サルコペニアの影響
研究機関	弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座
研究内容	サルコペニアとは、筋肉量の低下、筋力の低下、身体能力の低下などの特徴がある症候群です。消化器外科領域において、サルコペニアは術後の成績が不良となる因子として注目されています。しかし、胆管癌患者におけるサルコペニアの意義は十分に検討されていません。そこで、過去の症例を調べ術前サルコペニアによる術後成績への影響を検討します。
実施期間	倫理委員会承認日から平成 30 年 12 月 31 日まで
対象者	弘前大学消化器外科で、平成 20 年 1 月から平成 26 年 12 月までに胆管癌に対し膵頭十二指腸切除が行われた患者様が対象です。
実施方法	患者さんへ介入を行わない既存情報を使用する研究です。既存情報は診療録を利用し、患者背景（年齢、性別など）、術前骨格筋量および骨格筋質、胆管癌の臨床病理所見、術式などの手術関連情報、合併症や術後経過などの情報を使用します。患者個人が特定される情報を公開することはありません。研究結果は学会等で報告されます。
参加撤回の自由	患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外しますので担当医師や下記に御連絡ください。その場合、当科での診療において何ら不利益を受けません。
問い合わせ先	<p>研究計画書や研究の方法に関する資料などの閲覧希望、研究についての疑問などの問い合わせは下記にご連絡ください。</p> <p>研究実施責任者：脇屋 太一（わきや たいいち）  宛先：〒036-8562 弘前市在府町 5  弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座  電 話：0172-39-5079（講座直通）  F A X：0172-39-5080（講座直通）  メール：wakiya1979@hirosaki-u.ac.jp</p>